



高石市議会議員

木戸あきらの議員報告

高石市議会議員 無所属

2023 年 4 月号

3月議会報告

経歴 東羽衣小学校～中央大学法学部卒、商社勤務後現職、社会福祉法人理事長、大阪ベイエリア NATECH 会員

議員歴 高石市議会議員(4 期目) 会派 “市民の声” 所属(木戸あきら・山敷めぐみ)

「市民主役宣言!」

高石市は、水道事業を大阪広域水道企業団(かつての大阪府営水道)に統合する議案を提出してきました。高石市議会は賛成 10、反対 4 で可決。

市民の皆様は
ご存じでしょうか?

市民に知らせない政治から
知らせる政治へ

高石市水道事業には老朽管対策に備えての
25 億円の貯金があります。

これは、市民が高い
水道料金を払って貯めたものです。

一度くらいは、
市民のために値下げすべきではなかったでしょうか!?

和泉市は統合に反対しました。大東市も統合から離脱しました。

なぜ 高石市は値下げ権限を放棄してまで統合を急ぐのか?

裏面へ



今回の統合計画は ①令和 42 年に高石市の人口が 31,537 人になるから水道使用量が減る。
②耐用年数を過ぎた老朽管の工事に多額のお金がかかる。
以上から、高石市水道事業は経営難になるので、統合するというもの。

"経営難になる"とのシナリオで統合へと誘導していますが ...



1 高石市水道事業は超優良事業である。

令和3年度決算で最終利益を約2億4,700万円も残し、貯金は25億円(令和5年度予算では31億円を予定)。資産、負債、資本のバランスをチェックする貸借対照表の比率のどれを見ても超優良。

損益計算書		令和3年度決算
営業収益	11億4,184万円	(収入)
当年度純利益	2億4,732万円	(最終利益)
利益剰余金	25億4,265万円	(貯金)

財務比率		
長期固定比率	81%	(100%以下が健全)
流動比率	483%	(100%以上が安全)
現金比率	449%	(100%以上が理想)

2 「将来、経営難になるから統合する。」というのは強引なシナリオ

令和42年に31,537人になるという予想は、40年間何の対策も打たないことが前提の数です。

明石市は子育て支援策を駆使してこの10年間で人口増加に転じています。

40年間高石市は明石市のような対策を打たないと宣言しているのでしょうか？

この数字をもって「将来、経営難になるから統合する。」というのは強引なシナリオだと言わざるを得ません。

阪南ブロック

団体名	R2	R42(予測)	減少率
岸和田市	191,891	132,637	▲30%
和泉市	183,063	156,144	▲14%
高石市	57,803	31,537	▲45%

(統合計画に用いた人口減少予想)

3 使える管は使えなくなるまで使う。

統合計画は、老朽管工事に70億円の費用がかかると主張していますが、それは耐用年数40年で交換するという計算方式によるものです。「使える管は使えなくなるまで使う」とする最新のAIシステムを採用すれば、更新費用の約20~30%の削減が可能とされています。(兵庫県朝来市のデータ)

以上3点から、木戸は統合に反対しました！

一緒に統合する計画にあった和泉市も反対したので、高石市も見直される見込みです。

なお、高石市と同じように統合を検討していた大東市は、メリットが明確ではないと断りました(大東市議会議事録から)。

**そもそも、25億円の貯金は市民が支払った水道料金
統合前に
料金値下げで市民に還元すべきでは!?**



現政権は、議会に対して議事録の残らないやり方で統合を進めました。駅前芝生化は市民に何度も宣伝するのに、信太山生物濾過浄水場からの無添加の水道水を止めたこと、水道事業の放棄や、石油コンビナート防災の進捗状況など、これら、市民の命に関わる施策について詳細に知らせませんでした。私はこの偏った情報提供のあり方を変えたいと思います！



(1日目1:22:45)

市民に“知らせない政治から知らせる政治”へ

市民主役宣言!

高石市議会議員 **木戸あきら**

連絡先 木戸あきら事務所 〒592-0003 高石市東羽衣1-16-19
072-261-7801(TEL/FAX)

議会関係は、フェイスブックを一番使っています。ご覧下さい!

公式サイト 木戸あきら 検索 <http://kidoakira.com/>

